

2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名

【和歌山県】

学校名【和歌山県立和歌山ろう学校】

1 実践テーマ	V
2 実施対象者 (学年・人数)	和歌山県立和歌山ろう学校重複学級 小学部4年 児童1名 中学部1年 生徒1名 中学部2年 生徒1名 高等部2年 生徒1名 引率 4名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (セーリング体験) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックに関わる施設を利用することで身近に感じ、セーリング競技の魅力に触れる。 ・セーリング体験を通し、波のうねりや風などの自然の特徴を知る。 ・ライフジャケットの装着方法を学び、自ら装着できる。
5 取組内容	<p>令和元年7月3日(水) 和歌山セーリングセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフジャケットをそれぞれ装着する。 ・オリンピック・パラリンピックに関わる施設であることの説明を受けた。 ・学年に応じて、ディンギーを一人で操舵したり、スタッフや教師と一緒に操舵したりした。 

<p>6 主な成果</p>	<p>令和元年6月26日(水) 和歌山ろう学校教室(事前学習)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度も参加させていただいたので、その写真を見ながら昨年度のことを思い出し、覚えていることを発表した。 ・服装や海での注意事項をみんなで話し合った。  <p>令和元年7月17日(水) 和歌山ろう学校教室(事後学習)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2週間前に体験した写真を見ながら思い出し、学んだことを発表した。 <p>小学部4年児童「思い通りに操舵できた時は気持ちよかった。でも風がうまくいかないこともあった。また体験したい。」</p> <p>中学部1年生徒「操舵でき、速くなるにつれて風も気持ちよかった。来年も体験したい。」</p> <p>中学部2年生徒「ヨットは楽しかった。気持ちよかった。また乗りたい。」</p> <p>高等部2年生徒「遠いところへ行けて楽しかった。風もあって良かったです。一人で操舵できて自信ができました。また遠いところへ行きたいです。」</p> 
<p>7実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点である施設を訪れ、階段などに貼ってある写真などを見て、オリンピックの雰囲気を感じることができた。 ・日常生活や学校生活で普段体験することのできないセーリングを実際に体験することができた。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックに関わる施設を利用することで身近に感じ、セーリング競技の魅力に触れることができた。 ・当日は5m程度の風で、セーリング体験を通し、波のうねりや風などの自然の特徴を知ることができた。 ・ライフジャケットの装着方法を学び、自ら装着できた。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>ぜひ参加したい。</p>